

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切である	8	一つのフロアをパーテーションで区切る、事務所併用などの工夫をしています。	
	2	職員の配置数は適切である	8	法令で定められた人員配置で対応しております。また、全員が資格者で構成されております。	
	3	生活空間は、児童にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	それぞれの場所（準備の場所、学習の場所）、スペースを分けることで整理整頓しやすく、トイレは利用しやすくキャラクターや飾りなど工夫されている。	事業所が建物の2階にあり、バリアフリーに未対応です。車いすの利用があった場合はスムーズな利用は難しいですが、可能な限り保護者様ご利用者様に快適にご利用していただけるよう支援いたします。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、児童達の活動に合わせた空間となっている	8	整理整頓や清掃、消毒を心がけ、清潔で心地よく過ごせる環境づくりを心掛けております。児童にとって安心安全な生活空間を意識しております。	
	5	必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている	8	環境設定が必要な児童には事務所に対応しております。個別の部屋がないため、必要に応じて職員事務所の使用を認めております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8	全職員が業務に関する問題点を出し合い、改善策について話し合う機会を設けております。また話しやすい空間となるよう心掛けております。	
	7	保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	定期的に、アンケートによる評価を実施しております。いただいたご意見やご要望は、周知、検討し、順次改善に努めております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている	8	毎日の昼れや定期的なミーティングを実施し、職員間の意見交換や情報共有の場を設け、業務改善へつなげられるようにしております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されている	8	定期的に法人内研修を行っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されている	8	令和7年に向けて作成しております。	令和7年に向けて作成しております。
	12	個々の児童に対してアセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	児発管を中心に職員同士で話し合い、計画書を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、児童の支援に関わる職員が共通理解の下で、児童の最善の利益を考慮した検討が行われている	8	児発管を中心に、児童や保護者様のご意向を反映できるよう配慮しながら、全職員で検討しております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われている	8	支援計画を職員間で共有し、連携した支援を行っています。気づいた点は職員間で情報共有を行い、支援計画に沿った支援をしております。	
	15	児童の適応行動の状況を標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認している	8	複数のアセスメントを使用し、全職員で情報共有しながら、個々の児童の適応行動の状況を多角的に確認しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、児童の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせた支援を行っています。また、その児童に適切な項目を選択し、具体的な支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	利用人数、利用開始時間、本児の特性や興味を配慮しています。長期休暇期間中などはチームで行い、普段は担当者が中心となっております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	児童の特性を考慮し、段階に合わせたプログラムを行っています。また季節感が感じられるような製作・行事などの活動を実施しており内容が固定化しないよう心掛けております。	
	19	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われている	8	一人一人に必要な支援を把握し、個別と集団で活動を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている	8	ボードを活用しながらその日の役割分担などについて話し合いながら確認しています。	
関係機関や保護者様との連携	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	8	気になる点があればその都度、または定期的に話し合いを行い、情報共有しています。職員間でコミュニケーションを図り、職員用連絡帳に記入するなど情報共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	毎回活動の記録をとり、情報共有の上、支援の検証・改善につなげられるようにしております。	
	23	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている	8	保護者様の要望なども変わることがあるため、定期的にモニタリングを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っている	8	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせた支援を行っています。また、その児童に適切な項目を選択し、具体的な支援内容を設定しております。	
	25	児童が自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っている	8	自己選択できる機会をできるだけ取り入れて、本人の意向も尊重しながら寄り添って支援を行っています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その児童の状況をよく理解した者が参画している	8	児童発達支援管理責任者が周回の職員に情報収集を行い、必要に応じて専門職が同行することもあります。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている	8	保護者様からの情報提供を中心に、日頃から連絡や情報共有を密に取り、連携して支援できる体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、児童の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	送迎時に学校の先生との情報共有を行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	利用されている事業所での様子など情報共有を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、これまでの支援内容等の情報を提供する等している	8	相談支援員に情報提供を行っています。先方から連絡があった際にも、情報提供を行っています。	
保護者様への説明責任等	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けている	8	研修会等に積極的に参加するようにしており、受けた助言等は職員間で共有しております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流など外部との活動する機会がある	8	今年度は交流の機会はありませんでした。	保護者様のご意向を伺いながら検討してまいります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加している	8	児童通所事業所連絡会に毎月参加しています。	
	34	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達状況や課題について共通理解を持っている	8	連絡帳や送迎時にその日の療育内容や児童の様子をお伝えしております。また、保護者様からはご家庭での様子等を伺い、情報共有に努めております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている	8	ご家族様の対応力の向上を図る観点から、児童との関わり方などについて助言や支援を行っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	契約時に重要事項説明書や契約書を通して説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童や保護者様の意思の尊重、児童の最善の利益の優先考慮の観点を確認し、児童や家族の意向を踏まえて、児童や家族の意向を確認する機会を設けている	8	定期的にモニタリングなどを通して家族の意向を確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から放課後等デイサービス計画の同意を得ている	8	保護者様へ文書を作成して説明し、同意の印鑑やサインを頂いています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っている	8	送迎の際はもちろん、お話を伺う機会を設けております。送迎時や連絡帳、HUGとのやり取りで相談を受け付け、職員同士で話し合い、寄り添った助言と支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者等と交流する機会を設ける等の支援をしている	8	過去には保護者様の参加型の行事を企画し、保護者様同士の交流の機会を計画・実施していましたが、現在は実施しておりません。	保護者様のご意向を把握したうえで、今後の交流の機会について検討してまいります。
非常時等の対応	41	児童や保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	連絡帳のやり取りの中でご意見や苦情があった場合には速やかに対応しております。また、職員への周知を行い、改善に努めております。	
	42	定期的に通信等を行うこと、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	8	コンパスだよりを定期的に発行し、毎月、事業所カレンダーをお渡ししています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意している	8	保管場所を決め、不必要に機に持ち出さないようにしています。	
	44	障がいのある児童や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	児童の特性に合わせ、分かりやすい情報伝達手段をとり、意思の疎通を図っております。また活動目的の一つに「自己表現活動」を取り入れて、自己表現能力の向上へと繋がるよう努めております。保護者様にも伝え方や対応についてできる限り相手の立場に立った配慮を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	地域住民を招いての行事は実施しておりません。	保護者様のご意向を把握した上で、検討してまいります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8	マニュアルを入り口付近の見やすい場所に掲示しており、職員・保護者様に周知しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	訓練や災害時の避難場所についてマップなどの配布を行っています。また、定期的に避難訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、でんかん発作等の児童の状況を確認している	8	利用開始前に聞き取りを行ってアセスメントシートに記載しています。その後も定期的に状況をおたずねしています。	
	49	食物アレルギーのある児童について、医師の指示書に基づく対応がされている	8	保護者様からの情報をもとに対応しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われている	8	安全計画に沿って、安全や訓練、事業所内外の環境整備を行い、安全管理が十分に行われた環境の中で支援を行っています。	
	51	児童の安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知している	8	災害時の避難場所や対応等はあらかじめ書面でごご家族様に提示しております。また、避難訓練での児童の様子をお伝えし、想定外の行動についても情報共有しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしている	8	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有を行っています。事例をもとに話し合いの場を設け、再発防止に努めております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	虐待防止研修を定期的に行っています。また、定点カメラを設置するなど対策も実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するために、やむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ書面により保護者様の同意を得ることにしております。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。